

# ゆき市 議会だより

Yukicity council information

第198号 平成30年11月1日

第3回定例会

新庁舎の工事請負契約の  
締結議案を可決



# 新庁舎の工事請負契約の締結議案を可決

第3回定例会 ▼ 会期17日間 9月5日～21日

市長提出案件 20件(すべて原案のとおり可決)

● 議案第53号 工事請負契約の締結について

P I C K U P  
新庁舎建設工事について、  
安藤ハザマ・小倉特定建設  
工事共同企業体と契約を締  
結しました。

新庁舎建設工事の入札の結果、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業体が落札し、議会の議決をもって、請負金額45億6,084万円(税込み)で契約を締結しました。工期は、平成32年7月31日までとなります。

こんな質問がありました

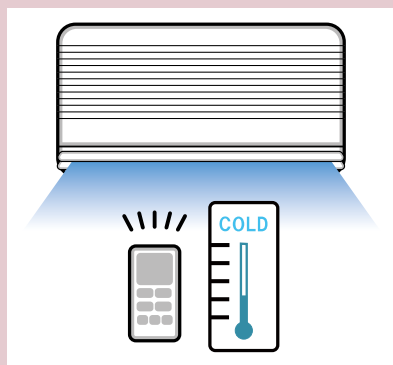
Q 安藤ハザマは、東京で火災事故を起こしている。市民からもこの件で、心配の声がある。建設にあたり、安全管理を徹底すべきであるが、市の安全体制を伺いたい。

A 市としては、新庁舎建設工事施工に関する市民の安心感を確保するとともに、安全面を最優先した施工を監視することを目的に、結城市新庁舎建設工事安全監視委員会を設置し、監視にあたりたい。

● 議案第40号 平成30年度結城市一般会計補正予算(第1号)

P I C K U P  
小・中学校施設において、  
空調設備の整備をするた  
め、実施設計を委託します。

小・中学校に早期に空調設備を整備するため、小学校施設整備事業費2,542万円、中学校施設整備事業費946万4千円を増額し、実施設計業務を委託します。



## 人事案件

以下の方の選任について同意

農業委員会委員

石嶋 一男氏

藤井 一郎氏

以下の方の推薦について同意

人権擁護委員

菊池 和代氏

## 第3回定例会 議決結果

| 議 案           | 議決結果 | 大里<br>克友 | 土田<br>構治 | 會澤<br>久男 | 湯本<br>文夫 | 大橋<br>康則 | 佐藤<br>仁 | 平<br>陽子 | 安藤<br>泰正 | 黒川<br>充夫 | 早瀬<br>悦弘 | 稲葉<br>里子 | 大木<br>作次 | 秋元<br>昇 | 金子<br>健二 | 中田<br>松雄 | 船橋<br>清 | 孝井<br>恒一 | 平塚<br>明 |
|---------------|------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|----------|---------|
| 議案第40号～議案第52号 | 原案可決 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |
| 議案第53号        | 原案可決 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ●       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |
| 議案第54号        | 原案可決 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |
| 認定第1号，認定第2号   | 決算認定 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |
| 選任第6号，選任第7号   | 選任可決 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |
| 諮問第1号         | 諮問可決 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | －       | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       |

※○は賛成 ●は反対 ☆議長 秋元昇は採決には加わらない

|        | 件 名                                           | 内 容                                                                           |
|--------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 議案第40号 | 平成30年度結城市一般会計補正予算(第1号)                        | 主に、小・中学校施設における空調設備整備事業費の増額等により、歳入歳出それぞれ1億2,900万円を増額するもの                       |
| 議案第41号 | 平成30年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                  | 主に、平成29年度の事業の実績に基づき、負担金や交付金を返還するための過年度精算還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ1億146万余円を増額するもの   |
| 議案第42号 | 平成30年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)                 | 主に、平成29年度における未還付分の保険料が確定したことに伴う保険料還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ225万円を増額するもの            |
| 議案第43号 | 平成30年度結城市介護保険特別会計補正予算(第1号)                    | 主に、平成29年度の事業の実績に基づき、負担金や交付金を返還するための過年度精算還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ3,876万余円を増額するもの   |
| 議案第44号 | 平成30年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)  | 主に、職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額により、歳入歳出それぞれ15万余円を増額するもの                                |
| 議案第45号 | 平成30年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)  | 主に、職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額により、歳入歳出それぞれ33万余円を増額するもの                                |
| 議案第46号 | 平成30年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)                 | 主に、下水浄化センター改築更新工事委託料の変更に伴う公共下水道建設事業費の減額等により、歳入歳出それぞれ1億6,936万余円を減額するもの         |
| 議案第47号 | 平成30年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)                | 主に、農業集落排水施設使用料の過誤納還付金の不足による管理事務経費の増額等により、歳入歳出それぞれ42万余円を増額するもの                 |
| 議案第48号 | 平成30年度結城市水道事業会計補正予算(第1号)                      | 主に、平成31年度から33年度までの期間において、水道検針・徴収等業務委託をするにあたり、1億9,038万3千円を限度として債務負担行為を追加するもの   |
| 議案第49号 | 結城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | 投票所の投票管理者、期日前投票所の投票管理者、投票所の投票立会人及び期日前投票所の投票立会人の報酬額について、従事した時間に応じた額となるよう規定するもの |
| 議案第50号 | 結城市障害者福祉センターの設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について       | 結城市障害者福祉センターに指定管理者制度の導入を可能となるよう条項整備するもの                                       |
| 議案第51号 | 結城市介護保険条例の一部を改正する条例について                       | 条文中で引用している条項に移動があったため、条例の一部を改正するもの                                            |
| 議案第52号 | 結城市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について                | 小児の定義を改正するとともに、関係法令の改正に合わせて所要の改正を行うもの                                         |
| 議案第53号 | 工事請負契約の締結について                                 | 2Pに記載                                                                         |
| 議案第54号 | 市道路線の変更について                                   | 市道1016号線について、市道の一部として認定していた個人所有地を市道認定から外すため、路線の一部を変更するもの                      |
| 認定第1号  | 平成29年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について             | 平成29年度の決算において、議会の認定を求めるもの                                                     |
| 認定第2号  | 平成29年度結城市水道事業会計決算の認定について                      | 平成29年度の決算において、議会の認定を求めるもの                                                     |
| 選任第6号  | 結城市農業委員会の委員の選任について                            | 2Pに記載                                                                         |
| 選任第7号  | 結城市農業委員会の委員の選任について                            | 2Pに記載                                                                         |
| 諮問第1号  | 人権擁護委員候補者の推薦について                              | 2Pに記載                                                                         |

## 平成29年度 決算の状況

| 会計区分 | 一 般 会 計       | 特 別 会 計       |
|------|---------------|---------------|
| 歳 入  | 179億2,662万3千円 | 131億1,985万6千円 |
| 前年度比 | 0.9%          | ▲2.3%         |
| 歳 出  | 169億2,104万円   | 127億3,467万7千円 |
| 前年度比 | ▲1.2%         | ▲1.5%         |

|         | 企 業 会 計 | 水 道 事 業      |
|---------|---------|--------------|
| 収 益 的   | 収 入     | 12億2,328万2千円 |
|         | 支 出     | 11億1,857万円   |
| 前 年 度 比 | 収 入     | ▲1.0%        |
|         | 支 出     | 0.3%         |
| 資 本 的   | 収 入     | 2億5,571万6千円  |
|         | 支 出     | 6億5,510万7千円  |
| 前 年 度 比 | 収 入     | ▲13.6%       |
|         | 支 出     | ▲7.9%        |

## 地域未来塾運営事業 73万円



中学生の学力向上と、地域の教育力向上を図るため、地域の協力を得ながら、学習支援を行い、中学生の学習習慣の確立・基礎学力の向上及び地域の教育力向上を図ることができた。

# 29年度決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に黒川充夫議員、副委員長に佐藤仁議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。

その中で、注目された事業を紹介します。

## まちづくり活動推進事業 356万円



まちなか整備計画を実現していくため、ワークショップで意見提案書を作成し、関係各所に提出した。

また、伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、住民への説明会を行うとともに、広く市民に向けてシンポジウムを開催した。

## 企業誘致促進事業 6,324万円



市内指定地区に事業所を新設又は増設した事業者に、企業誘致奨励金を交付した。

・奨励金交付件数 新設11社 増設3社

## 地方創生IT化推進事業 1,166万円



ITを活用することにより、雇用の創出等を図るため、ヤフー（株）からアドバイザーの派遣を受け、新しい働き方に対応するべく、人や情報の対流の拠点となるコワーキングスペース「yuinowa」を設置した。

インターネット販売スキル習得講座を、引き続き地元事業者に対して実施するとともに、新たに市内高校生に対しても実施し、将来の地域の担い手育成を行った。

# 旧公民館の解体撤去工事は 33年度までに実施できるよう 進めていく



いなば さとこ  
稲葉里子 議員

来年の夏は涼しく勉強できるように

## 旧公民館の除却について

**問** 旧公民館の解体工事はいつから始まるのか。解体撤去後の跡地利用については。

**教育部長** 専門家に伺ったところ、アスベストの定性・定量調査と解体撤去実施設計を合わせて実施することにより、効率的かつ経済的に業務が遂行できるとの助言をいただいたことから、見直しを行い、31年度に両者を合わせて委託するよう計画を変更しました。



▲旧結城市立公民館

跡地利用については、公園、駐車場、イベント広場など多種多様な活用方法が考えられるので、市民や議員の皆様からご意見をいただき検討していく。

## 公立小中学校の施設整備について

**問** エアコン整備の方針について伺いたい。

**教育部長** 12月の市議会にエアコン整備に係る補正予算を計上し、平成31年1月末頃までにエアコン設置工事の契約を締結したい。整備工事は、施工時間の確保に努め、事前調整、機器製作期間を経て、春休み期間に集中的に整備工事を進め、31年6月中旬ごろには、すべての小中学校の普通教室にエアコンが整備される

よう取り組んでいく。事業費は冷暖房兼用機種を選定した場合、1教室200万円から250万円程度と考えられる。特定財源としては、国の学校施設環境改善交付金補助率3分の1や市債である学校教育施設等整備事業債等が充当可能となる。学校施設環境改善交付金については、エアコン整備に関する国の補正予算の動向を注視していく。

**問** 市民アンケートによる現庁舎跡地利用について

ると、売却による財政確保や子育て・高齢者の福祉施設や市民の拠点施設としての利用を希望している。新公民館との相乗効果を考えて北部市街地の活性化に寄与する検討が必要と思われる。跡地利用の方向性について伺いたい。

**市長公室長** 現庁舎を他の目的に用途変更する場合、耐震や防火等、相応な改修費が必要と推察している。公共施設は、管理運営コストの負担軽減を図るため、可能な限り統廃合や除却を検討する

ことも必要と考えている。しかし、市庁舎が新たな場所へ移転となることは、跡地周辺に住む市民にとって利便性や北部市街地の活性化等の面で心配されることは当然であり、行政としても、慎重に検討すべき課題であると認識している。今後については、検討結果を参考に、公共施設等総合管理計画との整合性や新公民館との相乗効果、北部市街地の活性化等、様々な視点で検討を重ね、平成32年の新庁舎の開庁までに跡地利用計画を取りまとめ

## 市道及び農道の適正な管理を

## 迅速に対応していく

### 行政改革について

市民に広くお知らせしていくつもりです。

**問** 公共事業は税金であり、無駄遣いしないことが大切であることは言うまでもない。事業の優先順位に費用対効果を用いているならば、公表すべきであるが見解を伺いたい。

**農地の耕作放棄地と農道の管理について**

**問** 市道及び農道の日常の管理や点検方法について伺います。

**市長公室長** 緊急性や必要性に応じて優先順位を決定することはございますが、今まで、費用対効果という面から決定した経緯はございません。これからは、算定した場合には、

**都市建設部長** 職員のパ

トロールのみでは市内全域の状況を把握するには限界があり、今年度より市HP上に道路及び道路構造物に関する情報提供というコーナーを設け、市民より道路の異常等の情報

提供を求めています。

**問** 作の谷地区の北側に伸びる農道両側に耕作放棄地があり葎が農道まで繁茂していたが、最近伐採された。その経緯について伺いたい。

**都市建設部長** 市道01

08号線の一部であり、本年6月下旬に、地元から道路部分の葎の伐採の要望があったため、8月上旬に、道路部分120mにわたり、葎の伐採を行い、車等が通行できるようにいたしました。



▲農道両側に広がる葎

**市道5234号線について**

**問** 投資効果とは将来得ることができる利益に期待して投資することである。市道5234号線の整備は通学路で、北つくば農協集出荷場等にも通じる道路で、投資効果として考えていくべきだ。

**都市建設部長** 今後も維持補修等に多大な予算が必要となることから、財政状況は厳しい状況となる

ことが予想されます。未整備区間を含め、各道路整備事業の投資対効果を検討し、効果的、効率的な道路整備に努め、生活利便性を向上させる道路整備事業を推進してまいります。今後も長期的な視点に立ち、道路の使用状況、劣化の状況、事業の必要性等を含め、総合的な判断をしながら検討してまいります。

### 学校設備と通学路の安全について

**問** 通学路におけるブロック塀の点検結果とその対処について伺いたい。

**教育部長** 登下校時の児童生徒の目による点検及び教職員による点検を実施し、保護者や地域の皆様から情報提供をしていただいた。その結果、14カ所のブロック塀が危険ではないかと判断されたことから、注意喚起の指導、通学路の変更や反対側の通行などの対策を講じた。

市道5234号線の一部であり、本年6月下旬に、地元から道路部分の葎の伐採の要望があったため、8月上旬に、道路部分120mにわたり、葎の伐採を行い、車等が通行できるようにいたしました。

ひらつか  
平塚

あきら  
明 議員

子どもたちの安全確保が重要です

# 新庁舎建設について

## 12月中に工事着手となる予定



あいざわ ひさお  
議員 澤久男 會

### 新庁舎建設工事について

**問** 入札の経緯について。

**市長公室長** 6月4日から6日の3日間に入札の受付をしたところ、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業体、戸田・石島・ホシノ特定建設工事共同企業体の2組から入札参加の申請がございました。去る7月12日に入札を執行したところ、予定価格45億7,000万円に対し、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業

体の入札額は42億2,300万円、戸田・石島・ホシノ特定建設工事共同企業体の入札額は44億7,800万円であり、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業体が落札率92・41%で落札し、同日付けで仮契約を締結しております。仮契約額につきましては、落札額に消費税を加えた45億6,084万円であります。

**問** 7月26日、落札業者である安藤ハザマが施工していた東京・多摩のビル建設工事現場で火災事

故がありました。市の対応、方針について伺います。

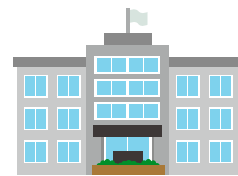
**市長公室長** 本件工事事故を要因とする仮契約の解除は、入札公告要件に違反していないため、市側からの仮契約解除は困難であること、再度公告、入札を執行する場合には、積算単価を見直す必要があり、人件費や鉄骨などの資材単価が上昇しているため、現在の工事内容を執行するには、増額の補正予算が必要となること、また、大幅な事業ス

ケジュールの遅延が見込まれることから、今後の市政に与える影響が大きいとの判断により、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業体を請負予定者とし、契約の手続きを進めることとしました。

**問** 一連の経緯がありました。市長の考えを伺かせください。

**市長** 新庁舎建設工事につきまして、仮契約者の工事現場において火災事故が発生し、議員の皆様にも大変心配をおか

けすることとなりましたが、本議会において、安藤ハザマ・小倉特定建設工事共同企業体との契約の承認をいただき、新庁舎建設に着手することができたことにつきまして、議員の皆様には、感謝申し上げます。次第でありまして、工事にあたりましては、安全対策に万全な体制を整え、無事故・無災害に努めさせていただきます。また、火災事故が発生し、議員の皆様にも大変心配をおかけすることとなりました。



### 公文書・書類等の保存管理について

**問** 収納スペース確保の現状について。

**市長公室長** 発生する文書は増加傾向にあり、収納スペース確保に苦慮しております。個々の文書の重要性を吟味し、その文書に応じた適切な保存期間を設定することや保存期間の遵守等により、市全体での総文書量の削減と適切な公文書管理を目指してまいります。

# 今後の紬の里結城パークゴルフ場について

## 更なる施設の充実に取り組んでいきたい

紬の里結城パークゴルフ場について

**問** 利用状況について以前と、専用パークゴルフ場となった現在でどのくらい違いがあるのか。

**教育部長** 26年度から29年度まで、利用者数は増加傾向で、鹿窪運動公園を利用していた当時と現在のパークゴルフ場の利用者数を比較すると、約1・6倍となっており、著しい増加がみられる。

**問** 現状の課題について。



**教育部長** 管理棟の増築を伴わない日陰の創出など、新たな休憩スペースの確保、芝生の良好な生育の確保と適切な管理を図るため、様々な方法を研究・検証し、最善の管理ができるよう努める。

**教育部長** 駐車場整備や休憩スペースの確保、年間を通じて、コース内芝生の良好な生育確保、夏の避暑対策として日陰の創出が課題である。

**問** 課題に対する対応策について。



人を元気に、まちを元気に！  
笑顔が広がるコミュニティスポーツであるパークゴルフの施設の更なる充実に！

**問** 駐車場から施設までの市道1199号線整備について。



**都市建設部長** 道路の一部未舗装部をアスファルト舗装し、道路の路肩部に転落防止柵を設置し、危険防止を図りたいと考えております。

**問** 利用者が増加している現状で、今後パークゴルフ場の拡大やコースの増設について。

**市長** たくさんの方の愛好者の皆様に利用してもらっているなかで、更なる施設の充実を図るため、結城第一高等学校の野球グラウンドの払下げを要望しましたが、様々な理由で実現は難しい状況です。今後、周辺地権者の協力を得ながら、コースの増設を含め、施設の充実に取り組み、利便性の向上に取り組んでまいります。



さとう ひとし 議員  
佐藤 仁

いつまでも、元気で長生きして欲しいなあ！

協働の推進は欠かせない重要施策である！  
魅力あふれるまちにするため、  
今後も一層の推進を図っていく



おおし やすのり  
大橋康則 議員

市民が主役の地域活性化を  
目指そう！

## 協働のまちづくりの 進捗状況について

**問** 協働のまちづくりは1丁目1番地に掲げる私の政治課題である。市民・市民団体・企業多くが持ち合わせている想像力・迅速性・柔軟性・専門性など多くの知恵を活かしその特性を十分活用し新しい行政を創ることが非常に大事だと考える。

**市長公室長** 「協働のまちづくり推進計画」において、「情報の提供・共有」、「市民参画等機会

の提供」、「人材の育成」、「活動の支援」、「協働の検証・評価」の5つの項目を掲げ推進を図っていく。特に「人材の育成」が重要であり多様な意見を調整し、必要なノウハウや能力を活用するコーディネーション能力を持つ人材や、地域のリーダー、事業の担い手を増やすため、リーダーと人財育成に力を入れていく。



## 空き店舗の活用で 北部地域の活性化を！

### 空き店舗活用事業について

**問** 北部市街地の衰退は結城市のカラーを失ってしまうものと心配でならない。城下町という結城の文化を守るためにも北部地域の活性化策は非常に重要であるのでまずは空き店舗の活用をどうしていくのか伺いた

**産業経済部長** 創業支援セミナーの参加者の多くは、結城の街並みでの創業を希望している方が多

く、伝統的な寺社や蔵造りの建物などが結城の魅力となっている。

これらが共存する北部市街地を観光面でブラッシュアップし、観光客を増加させそれに伴い、商店街が地元だけでなく、観光客向けにも商業展開すること、地域の活性化が図れると考えている。

**市長** シャッターを下ろした店舗が存在し、寂しい街並みとなっておりますが、ゆいのわや、空き店舗活用などにより、新しい人の動きもみられる



▲北部市街地の商店街

ようになりました。市外からの人材誘致により、新たな展開が期待されると共に、魅力あるイベントの開催など、賑わいを創出しつつ結城の強みを生かした北部市街地の商業活性化を図ってまいります。

# 小・中学校エアコン設置の計画は

## 平成31年6月中旬ごろ稼働する計画



たいら ようこ  
平 陽子 議員

緊急時には迅速な対応を望みます。

**酷暑・熱中症対策について**

**問** 高齢者や未就学児など弱者の立場にある世帯への酷暑・熱中症対策に係る助成について伺います。

**市長** 本市独自のエアコン設置等の助成につきましては、県内市町村の動向を注視してまいりたい。



**介護保険について**

**問** 介護保険料の引き下げについて伺います。

**保健福祉部長** 高齢化がますます進み、後期高齢者数も増加し、給付費の増大が見込まれることから、保険料の引き下げは考えにくいと認識しています。

**問** 低所得者に対する減免制度の早期実現について伺います。

**保健福祉部長** 現在、低

所得者の保険料減免制度の拡充に向けた検討を進めております。

**市営住宅への入居について**

**問** 生活保護受給者から入居申請があった時の対応について伺いたい。

**都市建設部長** 生活保護

受給者からの入居申請については、個人的な事情により家族や親族などと疎遠になっていたり、友人、知人など頼れる者がいない状況で、連帯保証

人が見つからない場合の申請者においては、社会福祉課と協議調整の上、免除対応を行っております。

**小・中学校教室のエアコン整備について**

**問** 整備計画の前倒しについて伺います。

**教育部長** 平成31年6月

中旬ごろまでに、すべての小中学校の普通教室にエアコンが整備され稼働できるよう進めてまいります。

**問** エアコン整備に伴う光熱費を確保するため太陽光発電の活用について伺います。

**教育部長** 太陽光は自然エネルギーとして有効な資源であることから、学校施設における活用につきましましては、今後、調査研究してまいります。

その他左記の質問を行いました。

・居宅介護支援事業所の指定・指導監督権限の移譲に伴う職員の職務軽減について

・後期高齢者詳細健診の自己負担額の軽減や人間ドック助成について  
・通学路の危険なブロック塀除去費用の補助制度について



# 本市の防災について 災害対策の充実・強化を図っていく

## 自主防災組織について

**問** 現在の組織数について伺います。

**市民生活部長** 平成30年8月現在、45の自治会によって40の組織が結成され、自治会における組織率は約3割弱となっております。

**問** 今後の取り組みについて伺います。

**市民生活部長** 毎年開催している総合防災訓練へ

の市民の参加促進を図り、結成促進のための市民意識の向上に努めてまいります。

## 防災士について

**問** 防災士資格取得に対する補助金について伺います。

**市民生活部長** 県内の資格取得のための補助制度の状況は、14市町村において補助制度を設けています。そのほか小山市のように講習会を地元で開催し、受講者の負担軽減を

図る方法もございますので、講習会の開催を検討してまいりたいと考えております。

**問** 本市の防災について伺います。

**市長** 自主防災組織の育成や、防災士を含めたりリーダーとなる人材の育成は、重要なことでございますので、推進してまいりたいと考えております。



## 全国学力・学習状況調査について

**問** 全国学力テストの本市の3年間の結果とその傾向について伺います。

**教育長** 本調査における学力は、特定の教科であることや、調査対象の児童生徒が毎年異なるなど、同一学年の総合的な学力の経年変化を判断することとはできないが、3年間の結果から、国語では全国と同等で、算数・数学は、やや下回る傾向にあるといえます。

**問** 全国学力テストの結果の活用方法について伺います。

**教育長** 本市では調査実施の翌日に、各学校において答案用紙をコピーし、教職員も採点しております。児童生徒一人一人の理解度や誤答傾向を把握・分析し、特に正答率の低かった問題については、実施学年が授業で取り扱うことはもちろん、内容が関連する学年においても指導計画を見直し、授業改善を図っております。

**問** 本市の学校教育の充実に向けた取り組みについて伺います。

**教育長** 今後も児童生徒の主体的、対話的で深い学びの実現を目指し、日々の授業改善に努めます。また、幅広い知識や豊かな感性を育むために、読書活動のさらなる活性化や、外国語活動の充実を図りながら、引き続き知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に努めてまいります。



おおさと かつとも  
大里克友 議員

災害に備えて！  
備えあれば憂いなし！

## ふるさと納税は地域活性化の原資

### 本市のシティセールスの推進を図る

ふるさと納税制度について

**問** ふるさと納税制度化後の10年間の低迷と現状分析について、また今後の新たな取り組みについて伺います。

**市長公室長** 寄附金額の収入が低迷している要因は、その一つとして、返

礼割合を4割から3割へ下げた点が考えられます。国が示す返礼割合や返礼品の基準・内容を守らずに募集を行う自治体などへ寄附者が流れる傾向が

ある。本市のシティセールスがより推進できるとともに、各種団体や個々の事業者の活性化にも繋がると考えられますので、本制度との相乗効果が得られるよう商業観光振興計画をはじめとした各種の計画において、連携・活用が図れるよう検討していく。

**市長** ふるさと納税制度

に関しましては、マスコミ報道等でも定期的に特集され、市民の関心も高い施策であると考えております。特に、寄附額に



おいては自治体間で大きな格差が生じており、制度の推進・強化は急務であると認識しております。今後は、行政以外の商業関連団体をはじめ、事業者の方や若い市民の方からのご意見をより多く取り入れ、事業の立案や返礼品開発に反映できる体制、システムづくりを検討していく。

## 災害に備えたまちづくりには 地域防災リーダーの人材育成と 民間同士と自治会の防災連携を

災害に備えたまちづくりについて

**問** 災害への初動体制と組織づくり、また、民間同士及び民間と自治会の防災連携と防災士等を含めた地域リーダーの人材育成について伺います。

**市民生活部長** 本市の初

動体制といたしましては、地域防災計画に定められ、初動時においても、行政、地域、関係機関の連携が重要であると考えております。

また、行政と民間との

災害時の協定以外に更に民間、自治会レベルでの協定が結ばれることは、本市にとっても大変強いことと思っております。

**市長**

大規模災害時においては、自主防災組織の活動により、被害や被災者を軽減できることが考えられますので、防災士を含めた災害時の防災リーダーの育成は重要であり、女性リーダーの育成等と併せて、推進してまいります。



ゆもと ふみお  
湯本文夫 議員

災害の減災は、日頃の心がけと備えを大切に

## 財政について

**問** 私は経常的一般財源における収支比率は重要であると考えております。地方自治体においては、義務的経費たる扶助費の増加が財政の負担を大きくしていると言えませんが、投資的経費の増加も財政の硬直化を招きます。では、今後の経常収支比率の改善についてどのように考えているかお聞かせください。

**市長公室長** 比率改善への考え方につきましては、

実際に公債費の減に伴い比率の改善がなされてきていることから、今後も計画的な市債の借入れにより公債費の平準化を図ること、併せて、定員管理や行政改革を推進し、人件費や物件費等の上昇を抑制すること等を、改善への方策として実施してまいります。

**問** 人件費や物件費の上昇を抑制することは厳しいものがあると判断できます。そこで繰越金の現状を踏まえて、単年度収支と実質単年度収支の状

況と内容。また、土木費決算額の減少傾向の要因（国・県支出金、市債、一般財源）について、どのような状況かお答えください。

**市長公室長** 平成28年度決算においては、単年度収支は、マイナス2億9,354万4千円、実質単年度収支は、マイナス2億9,208万6千円と、ともにマイナスとなりました。平成29年度決算においては、単年度収支は、3億5,873万7千円のプラスとなりましたが、

財政調整基金からの繰り入れも行いましたので、実質単年度収支は、マイナス2,002万2千円となっております。次に、土木費の決算状況について、でございますが、普通会計における土木費の決算額は、平成25年度が21億6,264万円、29年度が18億3,815万8千円となっております。約3億2千万円、15%の減となっております。国の補助金等の減額が土木費全体の決算額に大きく影響しているものと考えられます。

**問** 財政の硬直化が予想されるなか、今後インフラ整備をどのように行っていくのかお聞かせください。

**市長** 限られた財源の中で、市民が真に求める事業を的確に捉え、緊急性や必要性に応じて、推進すべき事業を決定し、財政支出を行うことが大切であると考えております。

## 学校施設について

**問** 児童・生徒一人当たりの維持管理費は全体的

に増加する傾向ですが、児童・生徒数の推移を踏まえ、学校の統廃合についてどのように考えているのか。

**教育部長** 人口減少や少子化による児童生徒の減少は避けられないことから、小中一貫教育の重要性を勘案しながら学校施設の統廃合についても、研究・検証してまいりたいと考えております。



## 住環境整備への投資が必要である

## 財源の確保と財政構造の改善を図る



つちだ こうじ  
土田 構治 議員

住民の生活環境向上が重要である！

# 特集

## 一般質問に一問一答方式を導入しました

Before

今までの一括質問・一括答弁方式

一括質問

まず、議員がすべての質問を一度に行います。

一括答弁

質問に対し、市長や担当部長等が順次答えます。

項目 3

項目 1

項目 2

議員

部長等

市長

このやりとりを3回まで繰り返すことができます。

再質問

再答弁

再々質問

再々答弁

After

今回導入した一問一答方式

対面で一項目ごとに質問と答弁を行います。

市長・部長等

議員

質問

答弁

質問席



平成30年第3回定例会から本会議の一般質問にて、一問一答方式の導入を行いました。議員は、一括質問・一括答弁方式、一問一答方式いずれかを選択し、一般質問を行うことになります。結城市議会では、市民の皆様に分かりやすい議会にするために取り組みを進めていきます。

# 委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

総務委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、9月10日に開催されました。審査は、本委員会へ付託された平成30年度結城市一般会計補正予算（第1号）のうち所管事項分、結城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について、人権擁護委員候補者の推薦についての計3件について審査を行いました。

なお、審査の結果、委員会に付託されました議案2件、諮問1件については、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## ●総務委員会



▲審査の様子

## ●産業・建設委員会



▲県産業技術イノベーションセンター  
繊維高分子研究所

産業・建設委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、9月11日に開催されました。まず、午前中に茨城県産業技術イノベーションセンター繊維高分子研究所を調査しました。

茨城県産業技術イノベーションセンター繊維高分子研究所は、「ものづくり企業の支援を通して県民に貢献します」のスローガンのもと、研究開発、技術支援、人材育成、橋渡しといった4本の柱で、様々な事業を展開しているとの説明を受けました。

午後の審査は、付託された平成30年度結城市一般会計補正予算（第1号）のうち所管事項分など、補正予算関連議案6件、市道路線の変更についての議案1件、農業委員会の委員の選任についての選任2件の合計9件について審査されました。審査の結果、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

教育・福祉委員会は、市長・教育長・関係部課長の出席を求め、9月12日に開催されました。

午前中に、城南小学校と結城小学校を現地調査しました。城南小学校では、中校舎教室棟増築工事において276.60㎡の増築と、167㎡の改修をして、教室の不足に対応しているとの説明を受けました。

午後の審査では、本委員会に付託されました平成30年度結城市一般会計補正予算（第1号）のうち所管事項分など、補正予算関連議案4件、結城市障害者福祉センターの設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例についてなど、条例改正関連議案3件の合計7件について審査されました。審査の結果、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## ●教育・福祉委員会



▲城南小学校中校舎

# 結城市議会行政視察報告

## 議会運営委員会

・期 日 8月20日～22日

・調査地 福岡県古賀市

福岡県飯塚市

・目的

議会改革の取り組みについて



## 産業・建設委員会

・期 日 10月10日～12日

・調査地 青森県十和田市

岩手県奥州市

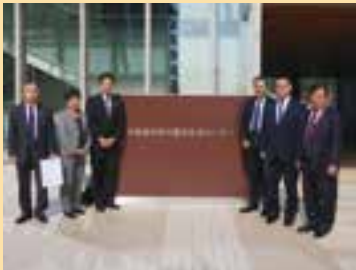
岩手県大船渡市

・目的

アートを活用した中心市街地活性化策について

地域6次産業化ビジョンについて

大船渡駅周辺地区復興まちづくりについて



## 行政視察来訪

―本市の行政運営について 視察に来訪されました―

◆8月7日

三重県いなべ市議会

創風会（4名）

◎コワーキングスペースについて

朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

## 編集後記

今回の198号結城市議会だよりはいかがでしたか。日本は、自然災害大国と言われていますが、今年は稀に見る様な自然災害が日本各地で起こっています。

福井県・新潟県を襲った大雪、草津白根山噴火、島根県西部地震（M6.1）、大阪府北部地震（M6.1）、台風7号及び前線等に伴う大雨災害、7月の記録的な大雨による西日本各地での災害、台風19・20・21号による国内各地での災害、北海道胆振東部地震（M6.7）、そして6月28日に関東甲信越地区で梅雨明けしてから酷暑は、心身に与える影響は非常に大きかったと記憶に残る災害ではないかと感じています。

第3回定例会で、小中学校の空調設備整備実施設計委託料が承認されました。来年の夏までには小中学校の普通教室全部にエアコンが整備されるという予算の布石になった事は、市内の児童生徒が安心して勉強する環境になったのではと胸を撫でおろしています。

また、これからもいつ来るかわからない自然災害に対応する行動や設備、備蓄や組織等、あらゆる面において、今後に向けた対応が急務であると感じます。議会として安心安全なまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。

（情報推進委員）

## 表紙によせて

市政のしくみと議会の活動を理解する一助とするため、「第9回結城市子ども議会」が開催されました。子ども議員18名は、まちづくりや防犯・防災対策、教育環境の整備についてなど、子どもたちの豊かな感性を生かした貴重な質問・提言をし、議会活動を体験しました。

## 議会を傍聴しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。

詳しいことは、議会事務局まで（0296-32-1111 内線 304・305）

### 平成30年第4回定例会のお知らせ

#### 結城市議会 次回定例会の開催予定

|                    |             |         |
|--------------------|-------------|---------|
| 12月                | 5日          | 本会議（開会） |
|                    | 6日          | 代表質問    |
|                    | 7日・10日      | 一般質問    |
|                    | 11日・12日・13日 | 常任委員会   |
|                    | 18日         | 本会議（閉会） |
| （日程が変更になる場合もあります。） |             |         |